

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所港湾内 > < 1/6 >

(データ集約 : 12/18)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (B q / k g (生)) (半減期)		
			C s - 1 3 4 (約2年)	C s - 1 3 7 (約30年)	C s 合計
クロソイ(筋肉) No.1	1F港湾内(物揚場付近)	平成25年11月20日	25000	64000	89000
ヌマガレイ(筋肉)	1F港湾内(物揚場付近)	平成25年11月26日	9.8	17	26.8
ヒラメ(筋肉) No.1	1F港湾内(物揚場付近)	平成25年11月26日	120	340	460
アイナメ(筋肉) No.1	1F港湾内(東波除堤付近)	平成25年11月14日	4300	9900	14200
コモンカスベ(筋肉)	1F港湾内(東波除堤付近)	平成25年11月14日	170	390	560
ヒラメ(筋肉) No.2	1F港湾内(東波除堤付近)	平成25年11月14日	770	1700	2470
ホシガレイ(筋肉)	1F港湾内(東波除堤付近)	平成25年11月14日	270	630	900
マコガレイ(筋肉) No.1	1F港湾内(東波除堤付近)	平成25年11月14日	4200	9700	13900
エソイソアイナメ(筋肉) No.1	1F港湾内(東波除堤付近)	平成25年11月20日	660	1500	2160
シロザケ(筋肉) No.1	1F港湾内(南防波堤付近)	平成25年11月7日	ND	17	17

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約9.5Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：100Bq/kg。

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所港湾内 > < 2/6 >

(データ集約 : 12/18)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (B q / k g (生)) (半減期)		
			C s - 1 3 4 (約2年)	C s - 1 3 7 (約30年)	C s 合計
クロダイ(筋肉) No.1	1F港湾内(南防波堤付近)	平成25年11月19日	ND	11	11
シロザケ(筋肉) No.2	1F港湾内(南防波堤付近)	平成25年11月19日	ND	ND	ND
エソイソアイナメ(筋肉) No.2	1F港湾内(北防波堤付近)	平成25年11月12日	640	1500	2140
ムラソイ(筋肉) No.1	1F港湾内(北防波堤付近)	平成25年11月12日	5200	12000	17200
クロダイ(筋肉) No.2	1F港湾内(北防波堤付近)	平成25年11月14日	23	47	70
シロザケ(筋肉) No.3	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月5日	ND	ND	ND
ヒラメ(筋肉) No.3	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月5日	1400	3100	4500
ヒラメ(筋肉) No.4	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月5日	230	540	770
マコガレイ(筋肉) No.2	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月5日	42	78	120
シロザケ(筋肉) No.4	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月8日	ND	ND	ND

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約12Bq/kg(生)、Cs-137が約9.3Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：100Bq/kg。

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所港湾内 > < 3/6 >

(データ集約 : 12/18)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (B q / k g (生)) (半減期)		
			C s - 1 3 4 (約2年)	C s - 1 3 7 (約30年)	C s 合計
ヒラメ(筋肉) No.5	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月8日	120	290	410
クロダイ(筋肉) No.3	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月13日	1000	2300	3300
クロダイ(筋肉) No.4	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月13日	ND	19	19
ケムシカジカ(筋肉) No.1	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月13日	ND	41	41
ケムシカジカ(筋肉) No.2	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月13日	130	290	420
シロザケ(筋肉) No.5	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月13日	ND	54	54
ヒラメ(筋肉) No.6	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月13日	46	110	156
ヒラメ(筋肉) No.7	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月13日	60	120	180
ムラソイ(筋肉) No.2	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月13日	19000	43000	62000
ケムシカジカ(筋肉) No.3	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月18日	110	320	430

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約17Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所港湾内 > < 4/6 >

(データ集約 : 12/18)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (B q / k g (生)) (半減期)		
			C s - 1 3 4 (約2年)	C s - 1 3 7 (約30年)	C s 合計
シロザケ(筋肉) No.6	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月18日	12	31	43
ヒラメ(筋肉) No.8	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月18日	250	590	840
ヒラメ(筋肉) No.9	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月18日	ND	52	52
ムラソイ(筋肉) No.3	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月18日	18000	41000	59000
クロソイ(筋肉) No.2	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月21日	450	1000	1450
ケムシカジカ(筋肉) No.4	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月21日	ND	58	58
シロザケ(筋肉) No.7	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月21日	ND	ND	ND
マコガレイ(筋肉) No.3	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月21日	450	1100	1550
アイナメ(筋肉) No.2	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	1500	3600	5100
アイナメ(筋肉) No.3	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	1700	3800	5500

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約31Bq/kg(生)、Cs-137が約8.2Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所港湾内 > < 5/6 >

(データ集約 : 12/18)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (B q / k g (生)) (半減期)		
			C s - 1 3 4 (約2年)	C s - 1 3 7 (約30年)	C s 合計
クロソイ(筋肉) No.3	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	480	1200	1680
ケムシカジカ(筋肉) No.5	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	64	210	274
シロザケ(筋肉) No.8	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	ND	17	17
シロメバル(筋肉) No.1	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	11000	27000	38000
シロメバル(筋肉) No.2	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	10000	24000	34000
ヒラメ(筋肉) No.10	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	130	370	500
マコガレイ(筋肉) No.4	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	750	1800	2550
ムラソイ(筋肉) No.4	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	23000	53000	76000
ムラソイ(筋肉) No.5	1F港湾内(港湾口付近)	平成25年11月27日	40000	91000	131000
マコガレイ(筋肉) No.5	1F港湾内(港湾中央付近)	平成25年11月7日	1100	2500	3600

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約8.4Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：100Bq/kg。

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所港湾内 > < 6/6 >

(データ集約 : 12/18)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (B q / k g (生)) (半減期)		
			C s - 1 3 4 (約 2 年)	C s - 1 3 7 (約 3 0 年)	C s 合計
ヒラメ(筋肉) No.11	1F港湾内(港湾中央付近)	平成25年11月19日	190	420	610

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。